

II. 事業評価個表

番号	措置名	交付金事業の名称		
1	公共用施設に係る整備、維持補修又は維持運営等措置	学力向上推進事業		
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		六ヶ所村 六ヶ所村長 戸田 衛		
交付金事業実施場所	六ヶ所村内一円			
交付金事業の概要	村費負担教員(8名)の person 費(給料、期末手当、寒冷地手当)、光熱水費(2校分)			
総事業費(円)	42,845,134	交付金充当額(円)	35,000,000	
		うち文部科学省分		
		うち経済産業省分	35,000,000	
交付金事業の成果目標	学校環境の充実・強化を図り、一人一人の児童生徒が主体的に基礎的・基本的な内容を身につけるよう工夫して取り組むとともに、村費教諭の配置を継続することにより、全教育活動の中で、きめ細やかな指導に取り組みます。			
交付金事業の成果指標	少人数指導やチームティーチングのため、県費職員の指導力に加え、さらに指導力を強化するための人材という視点から、村費で負担する教員を小・中学校へ8名安定的に配置し、きめ細やかな教育指導をし、学校教育の充実を図ることを目標のため村費教員8名の安定的な配置を実施します。また、泊小学校、泊中学校の光熱水費へ交付金を充当することにより、安定的な学校運営の実施を図ります。			
交付金事業の成果及び評価	本事業の実施により、少人数指導やチームティーチング方式でのきめ細やかな教育指導が可能となり、学校教育の充実・強化が図られ、児童生徒が健やかに学習する環境が整備されました。			
交付金事業の契約の概要				
	契約の目的	契約の方法	契約の相手方	契約金額(円)
	村費教員8名分 person 費	雇用	—	32,431,388
	電気料金2校分	随意契約	東北電力株式会社	9,841,859
	水道料金2校分	随意契約	六ヶ所村水道事業	571,887
成果及び評価に係る第三者機関の活用の有無				
特に予定なし				
交付金事業の成果の再評価を行う場合の予定年度			平成33年度	

(備考)

- (1) 事業ごとに作成すること。
- (2) 番号の欄には、事業評価総括表における番号欄に対応した数を記入すること。
- (3) 交付金事業の成果目標の欄は、電源用施設周辺地域整備法第1条に規定する同法の目的の趣旨を踏まえて具体的に記載すること。
- (4) 交付金事業の成果指標の欄は、成果目標を踏まえて定量的な指標を記載すること。
- (5) 交付金事業の成果及び評価の欄は、進捗度、利用量並びに効果等を出来る限り数値を用いて記載すること。
- (6) 交付金事業の契約の概要の欄は、契約件数が二つ以上の場合には必要に応じ欄を設けること。
- (7) 成果及び評価に係る第三者機関等の活用の有無の欄については、第三者機関等を活用した場合にあっては、第三者機関等の名称及び構成員等を記載すること。